



武四郎まつり マスコットキャラクター たけちゃん

武四郎と絵図・地図

凡例

一、国家経済ノ事其地理ヲ精窮シ人情ヲ明察セスンハ有ヘカラス先地理ヲ精窮スルヤ座シテ万里之外ヲ明ニシ平原沃野ニ田畝ヲ墾開シ山岳隆阜ニ諸材金玉ヲ出シ河海ニ馬頭(波止場のこと)ヲ営ミ漁業ヲ公シ路ヲ通テ舟車ヲ運諭シ城市ヲ築キ其国ヲ富賑シ地ヲ衛ラシメ蒼生(人民のこと)ヲ安養セシムルコト何ソ難シトスルコトナシ

(中略)

一、予原経天測地ノ学ニ疎シ依而以図一紙テ経緯一度トス其緯タルヤ伊能某ノ経緯度実測併高橋某ノ地勢提要ニ原キ経度ハ近藤某ノ量地说(後略)

上の文は、現在「北海道の名付け親」と称される幕末維新期の探検家である松浦武四郎(1818~1888)が、安政6年(1859)に出版した蝦夷地(現在の北海道)の地図『東西蝦夷山川地理取調図首』に記した凡例の一部です。武四郎は当時数え42歳、最後(6回目)の蝦夷地調査を終えた翌年のことです。

世を経ぬ民を済うにはまず地理を研究し、また人々の心情を洞察しなければならない—と、自らの地政学的な考えを述べています。一方で、自身は元々天文学に明るくないために、地図の記述方法については伊能忠敬、高橋景保、近藤重蔵といった先人たちの調査記録に依拠したとしています。

今回の企画展では、そんな探検家であり編集者でもあった武四郎が出版した地図と、旅や著述活動の参考にしたであろう様々な絵図と地図の数々を紹介します。また絵図と地図の違いと、なぜ武四郎が両方を出版もしくは所持していたかについても掘り下げて紹介します。

武四郎講座



毎月第2日曜日に好評開催中!

参加費 110円(資料代) ★入館料をお支払いの方は無料です。

定員 60名 申込方法 事前申込不要、当日先着順。

第189回 10月13日(日) 午前10時~11時

武四郎と絵図・地図

講師: 佐藤 圭祐
(当館 学芸員)

第190回 11月10日(日) 午前10時~11時

旧三雲町の妻入町屋

武四郎が見た参宮街道のまちなみ

講師: 倉田 英司
(四日市大学総合政策学部 特任准教授)

ご利用案内

開館時間 午前9時00分から午後4時30分まで

休館日 毎週月曜日、10月7日(月)・15日(火)・21日(月)・28日(月)
祝日の翌日 11月5日(火)・11日(月)・18日(月)
詳しくは松浦武四郎記念館公式HPのカレンダーにて▼

入館料 19歳以上 ▶360円【230円】
6歳以上18歳以下 ▶230円【120円】
※【 】内は20名以上の団体料金
★就学前の子どもは無料、お得な年間パスポートあり
★11月16日(土)・17日(日)は関西文化の日により無料開館

交通案内

■電車・バスで

- ▶近鉄 伊勢中川駅東口からタクシーで7分
- ▶近鉄 伊勢中川駅東口から三雲地域コミュニティバス「たけちゃんハートバス」(10人乗り)を運行(平日のみ)、【松浦武四郎記念館】下車すぐ
- ▶JR・近鉄 津駅前(東口)から三交バス「天白」行き、【小野江バス停】下車
国道23号 小野江町交差点を西へ徒歩約15分

■お車で

- 伊勢自動車道 一志嬬野I.C
または久居I.Cから
それぞれ車で約15分
- 国道23号
小野江町交差点を西へ約1km



QRコード

